

## 「第4回全国青少年書き初め大会」開催要項

日本における書の伝統と文化を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を育むとともに、全国の青少年の交流を促進することを目的として、本大会を実施いたします。

□主催 独立行政法人国立青少年教育振興機構  
□会場 国立オリンピック記念青少年総合センター スポーツ棟大体育室 など  
(住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3番1号)

□実施日 平成26年1月4日(土)

|             |                    |                                   |
|-------------|--------------------|-----------------------------------|
| 9:00～10:30  | 開場・受付、練習可能         | <u>10時10分までに受付・指定会場に入場してください。</u> |
| 10:30～10:45 | 開会式                |                                   |
| 10:45～12:15 | 席書                 |                                   |
| 12:15～12:30 | 片付け                |                                   |
| 12:30～14:30 | 審査、参加者は一旦退室し昼食・交流会 |                                   |
| 14:30～15:00 | デモンストレーション         |                                   |
| 15:00～16:00 | 表彰式                |                                   |

○前日は、1月3日(金)13時～17時の間、会場にて練習することが出来ます。

○1月3日(金)及び4日(土)の両日も国立オリンピック記念青少年総合センターに宿泊することができます。(参加者・引率者の宿泊費用は無料です。)

○1月4日(土)表彰式終了後、16時半～17時に懇親パーティーを開催します。

□対象 高校生(高専生、専修学校生等を含む)・大学生(大学院生、専門学校生等を含む 但し25才以下)  
約300名

□参加費 無料

□持ち物 筆、墨(墨液可)、硯、画仙紙(半切)※1、毛氈、文鎮、筆記用具、澱粉のり、  
出品票※2、草稿用紙(自由の部応募者)※2、自用印、印泥※3  
新聞紙(作品を乾かす際に下に敷くもの)、上履き、その他席書に使用するもの。  
※1 画仙紙については、お一人に20枚配布いたします。特定の画仙紙を希望する場合や、枚数が足りない場合はご持参ください。  
※2 出品票、草稿用紙については、参加決定通知時に郵送いたします。  
※3 印泥は団体内で共有して使用することも可とします。

□応募方法 (1) 団体応募 高等学校、大学専攻・クラブ・サークル、書道団体等として応募することができます。なお、1団体は10名以上とします。

(2) 個人応募 所属団体に関わりなく、応募することができます。

[方法] 当機構ホームページより「第4回全国青少年書き初め大会 参加申込書」をダウンロードし、必要事項を記入したうえで、E-mail、郵送、FAXのいずれかの方法で応募してください。

○当機構ホームページ：<http://www.niye.go.jp/> <「青少年機構」で検索してください>

○「参加申込書」をダウンロードできない場合は、郵送いたしますので担当までご連絡をお願いします。



□応募締切 平成25年11月1日(金)まで 1日消印有効

□応募先 国立青少年教育振興機構教育事業部普及課 全国青少年書き初め大会 係  
住所：〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町3-1  
E-mail：[honbu-taiken1@niye.go.jp](mailto:honbu-taiken1@niye.go.jp)

□参加決定 応募多数の場合は、抽選にて参加者を決定いたします。  
参加決定通知は、11月13日(水)までに郵送いたします。  
なお、参加者には、決定通知とともに詳細案内を同封いたします。

## 【大会概要】

1. 部門 <高校生の部>、<大学生の部>別に、「漢字」・「仮名」・「漢字仮名交じり」の3部門とします。
2. 課題 課題については「自由の部」・「臨書の部」から選択します。
  - ①自由の部
    - 書き初めにふさわしい題材詩文とします。
    - 書体は自由とします。仮名作品は、変体仮名の使用を可とします。
    - 字典の持ち込みは可としますが、手本の持ち込みは不可とします。
    - 集字による作品も可とします。
    - 課題とする題材詩文が著作権保護されている場合には、予め参加者自身が著作権者及び著作者に対し、利用許諾を得る必要があります。
  - ②臨書の部
    - 古典の臨書とします。但し、臨書の課題については自由とします。
    - 語句については、文章の初めから意味の通る連続した部分を揮毫することとします。
    - 法帖（原本、またはA4サイズでコピーしたもの）の持ち込みは、可とします。

※落款について  
自由の部については氏名または名を、臨書の部については『○○臨』とそれぞれ自署し、落款印の押印を可とします。  
自由の部は作品によって、臨書の部の仮名作品については、落款印の押印のみも可とします。  
落款印は自用印のみとし、学校等所属団体の印の使用は不可とします。
3. 作品寸法 半切（135cm×35cm 対幅・横書き不可）
4. 審査 審査委員により行います。
5. 表彰（予定） 文部科学大臣賞、NHK会長賞、国立青少年教育振興機構理事長賞 他各賞は、個人、団体とも設定しています。
6. 入賞作品 入賞作品は主催者が表装（軸装）し、展示会終了後に返却します。
  - 入賞作品は、今後当機構が作成する「作品集」・「ホームページ」・「事業案内」等に使用します。
7. 展示会 入賞作品は、平成26年2月1日（土）～2月28日（金）まで国立オリンピック記念青少年総合センターカルチャー棟に展示します。

- 審査委員 高木 聖雨 大東文化大学教授・同書道研究所長  
（北京大学書法藝術研究所客員教授）  
加藤 泰弘 東京学芸大学教授  
（併文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官）  
齋藤 克美 全国書道高等学校協議会顧問  
高等学校文化連盟全国書道専門部顧問  
全日本高等学校書道教育研究会顧問  
樋口 咲子 千葉大学准教授  
古溝 茂 神戸市立神港高等学校長  
森岡 隆 筑波大学大学院教授  
田中 壮一郎 国立青少年教育振興機構理事長

- 協力 **NHK**  
（予定） 高等学校文化連盟全国書道専門部、全国書道高等学校協議会、  
全日本高等学校書道教育研究会、全日本高等学校芸術教育協議会、  
全国大学書道学会

- 個人情報 参加者の個人情報は、作品集や当機構ホームページへの掲載、報道機関等への成績発表、展示作品の紹介など本大会の運営に必要な場合や、次年度の書き初め大会など国立青少年教育振興機構が主催する事業の案内を発送する場合に使用いたします。

【担当】国立青少年教育振興機構教育事業部  
普及課 体験活動第一係 坂口・山本  
電 話：03-6407-7717, 7716  
E-mail: honbu-taiken1@niye.go.jp